

# 委員会レポート

Committee reports

各常任委員会に付託された案件について、審査した内容と結果を掲載しています。

## 総務文教常任委員会

◎前島 広紀 ○平原 志保 新橋 実 常盤 信一 岡村 一二三  
池田 守 今吉 歳晴 宮内 博 ◎委員長 ○副委員長

●審査した議案のうち主なものを掲載しています。

議案 第3号	霧島市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について……………	全会一致で可決
議案 第5号	霧島市税条例及び霧島市税条例等の一部を改正する条例の一部改正について…	賛成多数で可決
議案 第8号	霧島市奨学資金条例の一部改正について……………	全会一致で可決
議案 第22号	辺地に係る公共的施設の総合整備計画について……………	全会一致で可決

# 平成28年度 第6号 一般会計補正予算

14億6171万4千円を追加  
総額628億8624万6千円

歳入予算では、地方交付税や繰越金の未計上額等の一般財源と各事業の実施に伴う国県支出金等の見込みの特定財源を計上。歳出予算では、決算見込みによる各事業費や人件費の調整をはじめ、国の二次補正の追加内示に伴う経費や土地開発公社解散プランに基づく、土地の買い戻しを行うための経費などを計上し、歳入歳出それぞれ14億6171万4千円を追加し、補正後の総額を歳入歳出それぞれ628億8624万6千円とした。また、繰越明許費、債務負担行為及び地方債の補正も行ったとの説明がありました。

**問** 高はいくらか。返礼品で一番多いものは何か。  
**答** 納税額は、現在約9200件で、2億2000万円程度である。3月末では2億3000万円を見込んでいる。返礼品で人気がある品は、果物、野菜、肉類、焼酎である。

**問** 地域環境整備基金積立事業について  
**答** 空港周辺地域環境整備基金の現在高はいくらか。  
**答** 平成27年度末で、溝辺地区が2億9291万円余り、隼人地区が2億877万円余りである。

**問** 地域医療対策事業について  
**答** 病院群輪番制病院運営支援事業で、1300万円ほどの追加補正である。充実とあるが、どうい

う内容か。  
**答** これまで二次救急医療として、夜間、休日に輪番で、始良地区内7医療機関で対応してもらっている。これに加え現在では、新たに循環器系や脳外科についても救急輪番制を医療機関で実施してもらっている。その費用負担である。

**霧島温泉市場の施設整備について**  
**問** 1億1255万円ほどの補正額となっているが、どのような整備になるのか。  
**答** 7、8割が館内の空調機改修で、デッキの拡幅と屋根、椅子対応の2階へのスロープや多目的トイレなどの整備を考えている。

**学校給食施設整備事業について**  
**問** (仮称)国分学校給食センターの債務負担行為は、給食調理・配送業務を民間委託するのか。  
**答** 調理業務は、公募型のプロポーザルにより、民間委託する。配達業務

**霧島市職員の育児休業等に関する条例の一部改正**  
これまでは、育児休業等の対象となる子の範囲が「法律上の子(実子及び養子)」とされていたが、今回、「特別養子縁組の監護期間中の子」及び「養子縁組里親に委託されている子等」を追加するものである。また、育児部分休業の承認について、育児時間と介護時間を同時に取得する場合、その合計時間を合わせて2時間までとするなどの改正を行っているとの説明。

**霧島市奨学資金条例の一部改正**  
教育委員会は、奨学資金を活用した若者の地元定着に向けた具体策を検討してきた。その結果、

は、市内の業者を対象に指名競争入札等で対応していく。



(仮称) 国分学校給食センター 完成予想図

今回の一般会計補正予算の主な事業	
※減額された事業は掲載していません。(1万円未満切り捨て)	
公有財産取得処分事務 土地開発公社からの土地2件の買戻し分	3億6,426万円
ふるさと納税促進事業 報償費(ふるさと納税お礼の品)と積立金への増額	9,108万円
放課後児童健全育成事業 放課後児童クラブへの補助基準額、クラブ数、児童数の増	2,937万円
病院群輪番制病院運営支援事業 二次救急医療体制の充実(循環器系、脳外科を追加)	1,330万円
畜産クラスター事業 畜舎、堆肥舎の施設整備等への補助(4か所)	1億8,391万円
市内各種観光施設維持管理総務事業 霧島温泉市場の施設改修等の経費	1億1,255万円
小学校学校施設整備事業 向花小学校校舎大規模改修事業の経費	3億9,476万円
中学校学校施設整備事業 日当山中学校校舎大規模改修事業の経費	2億8,829万円
学校給食施設整備事業 (仮称)国分学校給食センターの2期目工事や備品購入等の経費	5億7,604万円

## 平成28年度 特別会計補正予算

**下水道事業特別会計**  
歳入歳出それぞれ8439万6千円を減額し、補正後の総額を歳入歳出それぞれ17億6522万6千円とした。

**国民健康保険特別会計**  
歳入歳出それぞれ2億4014万4千円を減額し、補正後の総額を歳入歳出それぞれ188億6007万4千円とした。

**温泉供給特別会計**  
歳入歳出それぞれ104万5千円を追加し、補正後の総額を歳入歳出それぞれ7800万3千円とした。

**霧島市職員の育児休業等に関する条例の一部改正**  
本市の奨学資金の貸与を受けた大学生等のうち、市内に住所を有し、かつ、市内で就業している者に対する奨学資金の返還猶予及び免除に関する制度を設けることにより、高度な専門知識や技能を身につけた者の定住を促し、人口の増加及び地域の活性化を図ることを目的とし、条例の一部改正をしようとするものであるとの説明。

**問** この条例改正によって、どれぐらいの定住効果があると予測しているのか。  
**答** 今回の改正は、高専以上の高等教育機関を対象としており、過去4年間の市内居住者平均13人を18人へ5人増やそうという目標を立てている。

**問** 「継続して居住し」となっているが、一度市外に出てから、帰ってくるという場合には対象にならないのか。  
**答** 大学等を卒業された方が、一旦は市外に就職

**問** 市内外を問わず専門学校等も対象となるのか。  
**答** 市内外を問わず専門学校等も対象となる。

**問** 今回の奨学資金は、高専以上ということであるが、市外の高専や大学、短大等でも対象になるのか。  
**答** 市内外を問わず専門学校等も対象となる。

## 辺地に係る公共的施設の総合整備計画

霧島野上及び牧園町持松地区において、市道整備を実施するための総合整備計画を定めるものである。平成29年度から平成33年度までの5年間にわたり、市道、泉水(せんすい)く市後柄(いちごがら)線の改良舗装工事等を行うこととし、総事業費2億2400万円を見込んでいくとの説明。

**問** この事業は、今回800m整備するという計画である。野上地区において、最寄りのバス停まで3.8kmあるが、距離の短縮が図れるのか。  
**答** 道幅が狭く離合しづらい道路を2車線にする現道の拡幅事業であり、距離は現況と変わらない。

